令和２年１１月

令和２年度　八幡小学校　教職員　非違行為防止研修　その１

八幡小の教職員として、子どもたち、保護者・地域の皆さんに信頼されるように、４月から毎月、非違行為防止研修に取り組んでいます。（　　は、**非違行為防止研修後の職員の感想**）

４月
- 飲酒運転をはじめとする非違行為の根絶、綱紀粛正に向けて、各自で「誓い」を記入した。
- 昨年度作成した校内ルール「児童に対する『性的行為』根絶のために」を読み合わせ、八幡小の職員として守るべき事柄を確認した。

５月
- 飲酒運転の根絶・交通法規の遵守について、法律や処分の指針の面から確認するとともに、チェックリストに取り組み、それぞれの普段の生活を見直した。
- 飲酒運転根絶のための校内ルール作りのために、大事だと思うことを少人数で話し合った。

一人の非違行為で周りにとても迷惑がかかることを改めて実感した。自分が置かれている立場の重さをしっかり認識し、自覚し、そして自身の行動について責任を持っていきたいと思った。

６月
- 「飲酒運転撲滅　八幡小ルール１０」を読み、絶対に飲酒運転をしないことを確認し合った。
- 「わいせつ行為」の根絶に向け事例を読み合わせ、どう対処すればよかったのか話し合った。
- 「パワーハラスメント防止」に向け、問題になる行為などを確認後、各自チェックリストに取り組み、自身を振り返り、防止への意識を高めた。

７月
- 飲酒運転防止に向けて、教頭がこれまで経験した事例を職員に伝え、それに対する感想をそれぞれがまとめた。

事例シートにある「学校等周囲への影響」、「本人への影響」は、これまで目にすることが多かったが、今回の話から、影響がもっと広い範囲に及ぶものだと知った。認識をより深く改めるきっかけとなった。

８月
- 年度当初に書いた「誓い」を読み返し、改めて署名捺印することで、非違行為根絶に向けて気持ちを新たにした。
- 「パワハラ」についての校内対応マニュアルを読み合わせ、共通理解を図った。

９月
- 「ストーカー行為」の防止に向けて事例を読み合わせ、何が問題だったのか確認し合った。
- 「個人情報の紛失」防止について、事例とともに「八幡小情報セキュリティー１０箇条」を読み合わせ、守るべき事項を確認し合った。

１０月
- 「体罰」防止に向けて、事例をもとに、職員同士でロールプレイを行い、「児童」・「担任」・「別の職員」の立場から、問題点やよりよい対応について考え合った。

反抗的な態度をとる児童に対して、どう関わったらよいか、やはり難しい。注意ばかりではなく、注意したら少し離れて様子を見ること、また、ずっと言い合いにならないようにすることを心がけている。

注意するときは冷静に行い、しつこくならないように心がけたいと思う。言い争いでヒートアップする児童と担任との間に入って対応するのは、タイミングがむずかいしいと感じた。でも、体罰は、絶対にしない、させないよう、その場での対応を考えていきたいと思う。

このように、本校では、非違行為防止の研修を重ねています。これまでの事例などを自分事として捉え、チェックリストで振り返ったり、同僚と意見交換をしたりしながら、「信頼される八幡小の教職員」を目指しています。

「児童」・「担任」・「別の教員」の立場でのロールプレイの様子